

○「農業振興担当実務者と農業委員との合同会議」

(農業技術者協議会: 峰山地域部会 平成31年度1月開催)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

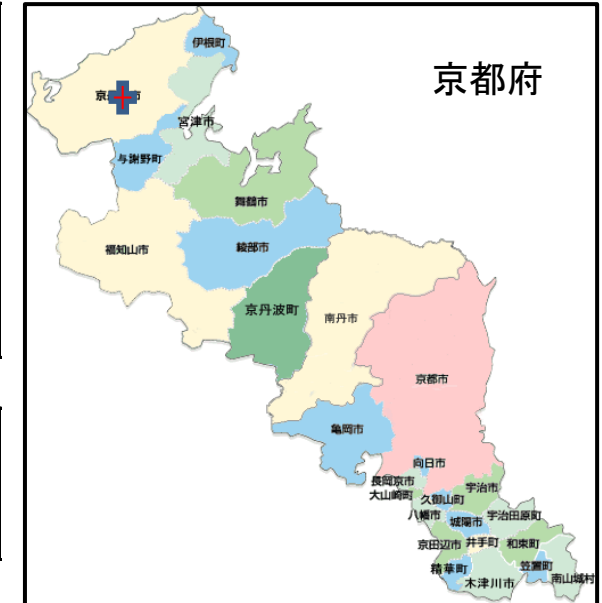
1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年1月9日 午前9時30分～午前11時0分
- 場 所:
- 出席者: 農業委員1人
委員以外5人(府・市・JA実務担当)
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役

無し

2 地区の特徴、状況、課題

- 地理的条件: 中山間地域で大きくは竹野川流域と鱒留川流域に別れた水田地帯で商業エリアと里山エリアに区分される。
- 農用地の特徴: 稲作主流の水田地帯、里山開発の畑地帯もあり
- 農業経営の状況: 水稻主流農家は小規模ながら機械装備があり自己完結型がほとんど。



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 加工米の「京の輝き」の減収による主食用米の対応実態に対応するJA京都の生産面積拡大策についての報告
- 峰山地区の法認定農家の営農計画変更内容について報告
- 享禄農場プランの取組集落(五箇団地と橋木団地)の状況報告
- 農地を守る府下の動きの紹介(福知山市農業委員会で農地の管理料について検討されることの紹介)
- 谷口農業委員より、峰山町定例会での協議内容など活動の概要報告
- 新治地区の農家グループの法人設立「Gファーム」の法人登記が12/19に完了
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援